

根本だより

謹賀新年

根本自治会会長

滝沢よう子

明けましておめでとございます。新年早々に起きた災害や事故のニュースに「おめでと」の声も沈んでしまいそうですが、根本の皆様はお元気に令和六年をお迎えになったことと思います。

さて、いつ出合うことになるかわからない、いえ近々必ず起こるといわれる大地震、次は私たちの身に起こるかも知れません。出合ってしまった時はどうするか考えていらつしゃいますか？時と場所によってそれぞれ違いますでしょうし、そもそも何も出来ないそうですが、とにかくわが身をまもる事、運と知恵を駆使して生き延びましょう。その後は近くにいる人たちと協力して、難局を切り抜けることが必要になります。人々の結びつきによって助かったという話を災害が起きるたびに聞きますね。そういう状況に自



会長 滝沢よう子

治会は機能するだろうか、と考えると本当のところドキドキするのです。実際、コロナを契機に近所の方ともあまり立ち話をしないということも聞きます。生活パターンが違えば顔を会わせることすら滅多にないなんてことも・・・それぞれの生活の仕方がありますので、近所に住んでいても出会わない人もありますが、地域の催しに参加することで近所に住む色々な方を知ることにも出来ます。というわけでもあって、根本自治会では様々な催しを皆様へ呼びかけてきました。これからもなるべく多くの機会になるような催しを企画していこうと思っています。小さくても多くの催しを通じて皆様が声をかけあえるような地域でありたいです。大災害に合うかどうかはともかく、楽しい日常がまさかの時の行動につながる、そんなことの基に自治会はなれるのではないのでしょうか。「ここに住んでいれば大丈夫」「みんなで支えあえる」そんな根本が目標です。

この後の令和六年が明るいニュースの多い一年になりますように！皆様に楽しい日々を！

令和六年一月

滝沢 よう子



編集・発行 根本自治会 総務部
責任者 根本自治会長 滝沢よう子
市川市市川三丁目二十八番八
〇四七―三三六―九七二〇

第八回根本芸術祭 (第二十回根本展) 開催される

昨年 十一月二十四日〜二十六日、恒例の根本芸術祭が開催されました。コロナ禍で三年間の中止がございましたが、一昨年から何とか開催でき、今年も根本展としては二十回目となる節目を無事迎えることができました。



藤井早苗(冬草)
「春雲五色開」
～五体字をおりませた書
「山頭火・色紙2点」



武田 修 「菊花」



澤田武志 「てんてこ山の物語」
第67回こども県展での入賞作品。ありえないけど、こんな面白い形の山があったらどうかと書いて描きました



澤田帆希
「シンデレラ」



澤田武志
「書」



古川幸子 「般若心経」
習っている「己書」の先生にすすめられた作品です。「できないかも・・・」と思いつつ、チャレンジしました。



古川晶菜 「ソーパークーピング」



特設展示コーナー「おもちゃ図書館Cafe・みんなのサンタ」
「サンタのおうち」に集まる皆さんの活動や作品をご紹介します



宮元まなみ
「手描きひな人形とひな皿」



田中教之 切り絵「いか」



湯浅武志 イラスト
「魔界の置いてけ堀でカップのカツ平が釣り三昧」
「妖怪大集合・・・」



沼口直樹 「ペンシルアートの世界」
色鉛筆で写真のように描く驚嘆のアート



柿沼 恵 「Roses」
お庭の素敵なバラを写真に撮り、プリントから製本まで自作しました。



関口克之 「花と器」
伊賀焼の大壺に枯れた柿の枝とガーベラで晩秋を表現



不破祐子 「春」
・弘法寺のしだれ桜、
・土手の菜の花と雲・芝桜



渡邊正信 「近隣の写真」
根本から半径5kmの美しい所の写真



川上千恵子 「ぬり絵」



不破正久 「記憶の化石」
和紙と謄写版を使った版画



不破正久 「コラージュ集」

令和五年度の活動を振り返って

令和五年五月から新体制になり、役員は大幅に減少して六人体制でスタートしました。全国の各自治会でも「役員の担い手不足」「高齢化」が課題となつていますが、根本自治会も同様。時代の変化に対応した「よりよい自治会」の改革に取り組んでまいります。

自治会員の皆様にはご面倒をおかけする事もございますが、何卒ご理解ご協力の程お願い致します。



4月22日 令和4年度の自治会総会にて、滝沢会長始めとした新体制が承認される。

五月に新型コロナが五類に移行し、約三年間中止になっていたイベントや行事も徐々に再開致しました。

根本自治会は「根本発展会」「國府神社」等の地元団体との連携を図り、消防団や真間小パパの会と協力して、地域コミュニケーション活動盛り上げてきました。

七月には「七夕提灯まつり」を開催。子供達の描いたオリジナル提灯を展示し、多くの方に「平和に願いを」をテーマに短冊を飾っていただきました。今回は真間小パパの会のご協力です。ワタアメの模擬店が出店し、より縁日らしくなりました。



7月1日・2日 「七夕提灯まつり」開催



真間小パパの会がワタアメの模擬店を出店。素人とは思えない出来栄と味で大盛況。



7月27日 「ねもとフェスティバル」開催

待ち望んでいた根本発展会主催の「ねもとフェスティバル」も無事開催されました。特設ブースではピースレンジャーショーやバンド演奏、スイカ割り大会のイベント。



歩行者天国になり、模擬店の多数出展 12時～ 20時まで賑わいました。

消防団のご協力で「地震体験車」が設置され行列ができました。暑い中、大勢の方が集まり久々に根本商店街に活気もどりました。



起震車も出て、子供たちも大地震を体験。

根本自治会も積極的に参加し、自治会館にはスタッフ控室や猛暑で体調を崩された方の休憩所として活用してもらいました。また、ゴミ削減を目的に、家庭の不用品の無料販売コーナーを初出店しました。



根本自治会は協賛で自治会館前に大型横断幕を設置。家庭の不用品を提供する「ゆずり市」を開催

九月には久しぶり振りに「組長会議」を開催しました。参加者は少なかつたですが、会員皆様の声を拾い上げ「よりよい自治会」に向けて参考にさせて頂きたいと思っております。



9月2日 組長会議を開催。絆シールのメンテナンス等、自治会活動について意見交換

九月の敬老の日には、今年初めての試みで「紅白まんじゅう」を八十才以上の会員の方に配布しました。寿会の親睦会や日帰りバス旅行等の開催が難しくなる中、何とか高齢者との「つながりやふれあい」ができないかこれからもいろいろ考えて行きたいと思っております。



9月21日 敬老の日「紅白まんじゅう」を80才以上の自治会員に配布

十月には國府神社の祭禮も四年ぶりに行う事ができました。町内をお神輿が回ると、やはり活気があります。各休憩所には住民の暖かいおもてなしがあり、昔ながらの人の繋がりを感しました。



10月29日 國府神社「祭禮」が開催

自治会館では祭禮恒例のビンゴ大会も開催されました。多数の景品がもらえ、子供たちも大喜びでした。



子供神輿と中神輿が久しぶりに根本の町を賑わしました。



自治会館2階で簡単なお食事と祭禮恒例のビンゴゲームを開催。

十二月には、「真間山緑地斜面整備工事」が開始されました。令和八年二月までの長期工事であり、市川市の管理部署である公園緑地課の担当者に来館してもらい、住民説明会を開催致しました。



12月2日 真間山緑地傾斜整備工事 住民説明会を開催

年末の防災パトロールも特に斜面整備工事の近隣を重点に周りました。状況や課題のチェックをしました。また高齢者の自治会員の方にご挨拶をしました。

自治会のお手伝い募集!

自治会では様々な催しやイベントを企画していますが、人手不足で運営に苦労しています。スポットでもお手伝い出来る方、是非ご参加下さい!

【お問合せ】 電話:047-326-9270 メール: ichikawanemoto@gmail.com

根本ゆずり市

3月16日(土)11時~15時 家庭の使える不用品を、無料で提供する「ゆずり市」を開催します。品物のご提供は3月の月曜日午前中に自治会館へお持ちください。

防災訓練・講習会のご案内

3月2日(土)13時~15時 大地震が発生したと仮定して、消防第2分団のご協力の上、自治会内での行動パターンを学びます。(詳細は2月に回覧でご案内致します)

募金ご協力ありがとうございました!

10月の「赤い羽根共同募金」には63,331円を集金できました。

12月の「歳末助け合い募金」には42,944円を集金できました。

根本自治会からのお知らせ



12月23日 防災パトロールは消防団とも連携し状況調査。